

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。

	警告	回避しないと、死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
	注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

- ・お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。
- 気をつけていただく内容です。
- してはいけない内容です。
- 実行しなければならない内容です。

■吊上げ時のご注意

警告			
	本品を吊上げる場合にはアイボルト(RD71-12)を使用し、必ず4ヶ所で吊上げ、45°以上の角度で均一な荷重にしてください。2ヶ所での吊上げや45°未満の吊上げ角度、搭載可能質量オーバーは落下の恐れがあります。 FRシリーズ 吊上げ時の搭載可能質量:250kg		本品を連結した状態で吊上げないでください。変形・落下の恐れがあります。

■キャスター取付時のご注意

警告			
	ラック全体の質量を考慮してキャスターを選定してください。許容荷重を超えたり、追加加工などによって指定以外のキャスターを使用しますと、変形・破損・転倒する恐れがあります。 〔プレートタイプ〕 〔ねじ込みタイプ〕		キャスター取付けの際には、変形・破損防止のためラックのドア、背面板を取外し、周囲の安全を確認の上、ラック本体を横倒ししてください。 また、取付作業は3人以上で行ってください。少ない人数で作業すると、けがの原因になる恐れがあります。

■設置時のご注意

警告			
	感電防止のため、接地(アース)してください。 アースせよ		重量物は低い位置に設置し、重心位置を低くしてください。重量物をスライドレール等により引出した場合、転倒の恐れがあります。また、引出しを2段以上同時に引出さないでください。
	地震対策は、M12以外のアンカーボルトで固定しないでください。転倒・変形の恐れがあります。		

■使用上のご注意

⚠ 注意

	天井面へは局部的な荷重をかけないでください。変形の恐れがあります。		取付けに際して、ねじをしっかりと締付けてください。ねじの締付が不十分だと、落下・破損の原因になります。 また、締付けすぎの場合は、ねじタップを破損する恐れがあります。 ※但し、Sタイトねじにおいて締付時の初期トルク値はこの限りではありません。				
	ラック本体には、落下等の強い衝撃を与えないでください。衝撃によりヘコミや歪みが発生し、強度の劣化となる恐れがあります。						
	ハンドルの鍵について、施錠・解錠位置以外では、キーを無理に引抜かないでください。 無理に引抜くと、キーが破損する恐れがあります。						
			<table><tr><th>ねじ呼び</th><th>適正締付トルク値※</th></tr><tr><td>5</td><td>2.94～3.92N・m(30～40kgf・cm)</td></tr></table>	ねじ呼び	適正締付トルク値※	5	2.94～3.92N・m(30～40kgf・cm)
ねじ呼び	適正締付トルク値※						
5	2.94～3.92N・m(30～40kgf・cm)						
	機器をマウントアングルのみで固定する場合は、機器の質量が 1U(1H)あたり 5kg 以下としてください。 5kg を超える場合は L 型レールなどを併用し、固定してください。 ※機器の質量が 5kg 以下であっても形状(奥行寸法)や重心位置、施工時の取扱いなどによって機器後部が下がる場合があります。		次のような場所では使用しないでください。故障の原因になります。 ・高温、高湿となる場所・腐食性ガスのある場所 ・可燃性ガスのある場所・塵埃やオイルミストが多い場所 ・振動、衝撃のある場所・ノイズ、電界、磁界の強い場所 ・水滴のかかる場所				

■施工上のご注意

⚠ 注意

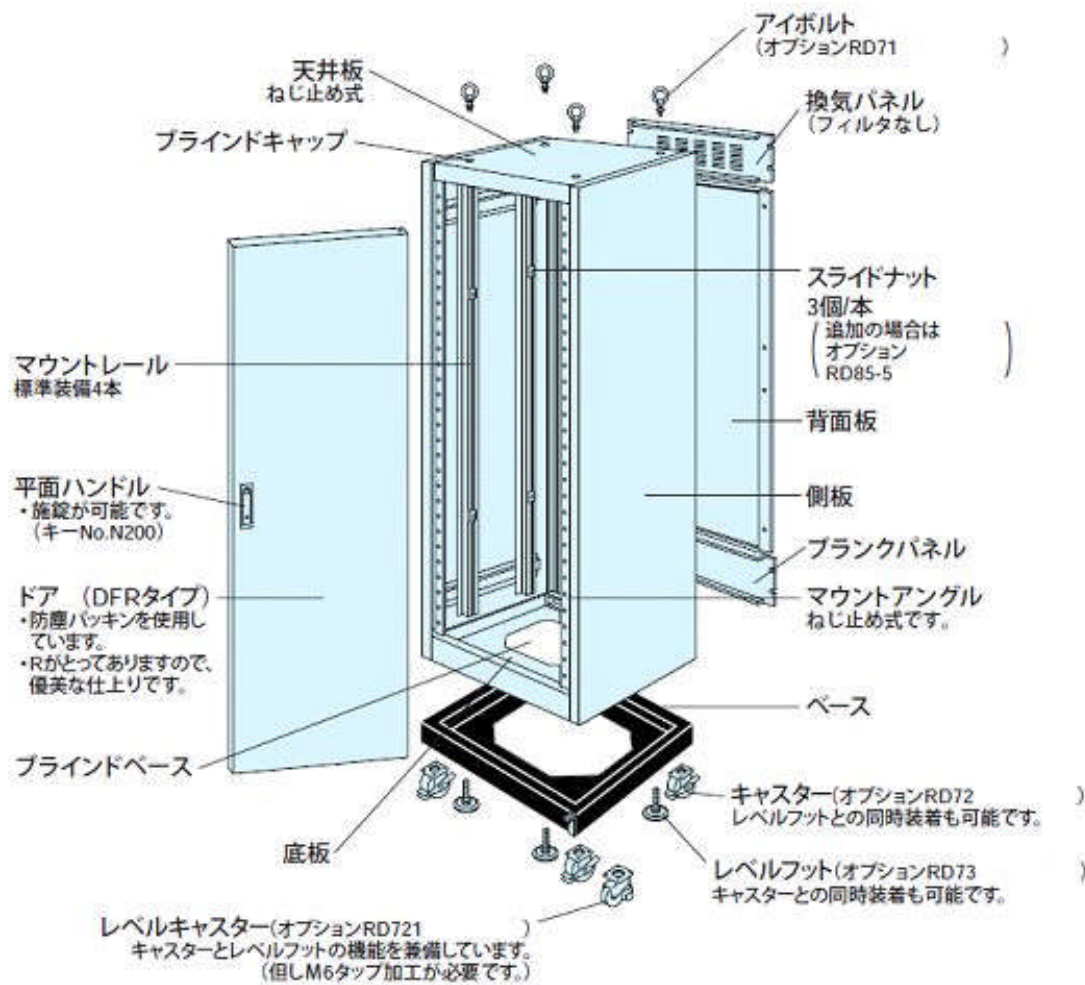
!	ベース底面のアンカーボルト取付用穴4-φ16を使用し、アンカーボルトにて床面に4ヶ所固定してください。	!	ラック本体が水平に設置できるように、レベル調整を行ってください。 ドアの開閉及び機器搭載に支障をきたす恐れがあります。		
	<table><tr><td></td><td>最小埋め込み深さ</td></tr><tr><td>ボルト径 M12</td><td>60mm</td></tr></table> ベース 金属拡張アンカー (おねじ形) 60mm 以上 あと施工アンカー施工例			最小埋め込み深さ	ボルト径 M12
	最小埋め込み深さ				
ボルト径 M12	60mm				

■輸送上のご注意

⚠ 注意

	ラック内に機器を搭載した状態での輸送はしないでください。ラック及び機器の破損の恐れがあります。		本製品をベルトなどで荷台に固定する場合は、締めすぎないようにしてください。特に締めすぎを認識できないレバーブロックなどの荷締器具は使用しないでください。締めすぎにより、ドアの変形の恐れがあります。
--	--	---	---

■仕様



部 品 名	材質	板厚	数量
天 井 板	鉄	1.6mm	1
側 板	鉄	1.2mm	2
背 面 板	鉄	1.2mm	1
底 板	鉄	1.6mm	1
ブラインドベース	鉄	1.6mm	1
ベ ー ス	鉄	2.3mm	1
換気パネル	鉄	1.0mm	1
ブランクパネル	鉄	1.2mm	1
マウントレーン取付板	鉄	1.6mm	—
マウントアングル	鉄	2.3mm	2
マウントレーン	アルミ型材	2～3mm	4
ドア	鉄	1.6mm	1
スライドナット 注 1)	POM	—	12

注 1) マウントレーン 1 個あたり、3 個付属しています。
追加する場合は、ラックオプション RD85-5 を別途ご用命ください。

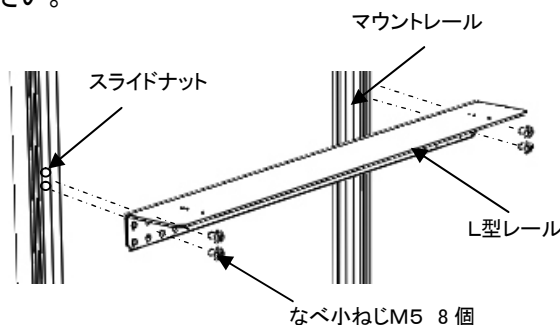
(ご注意)
化粧ねじ(RD75)は付属されていないので別途ご用命ください。

■各種オプション取付方法

◎L型レール、山型レール等をマウントレールに取付ける際は、マウントレールに位置決め用のケガキ線をつけてから行くと作業がしやすくなります。

(1)L型レール(RD65-□N)

- ①マウントレールにスライドナットを挿入し、位置を合わせてください。
- ②L型レールをなべ小ねじM5にて取付けてください。

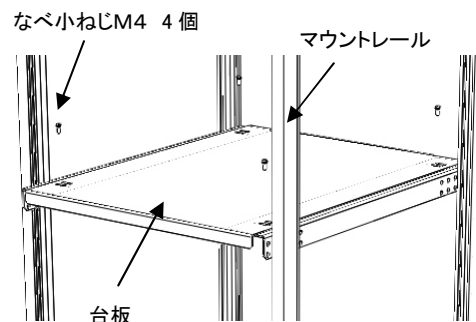


(2)台板(RD15-□N、RD15-□SN)

- ①L型レールを(1)に従い取付けます。
- ②台板をL型レールの上に載せてなべ小ねじM4にて固定してください。

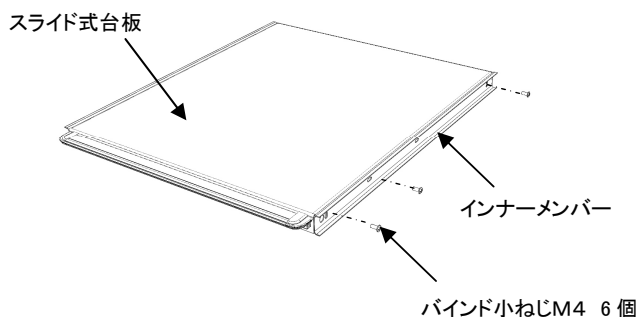
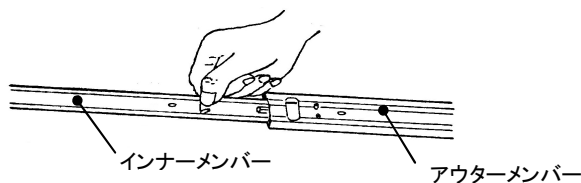
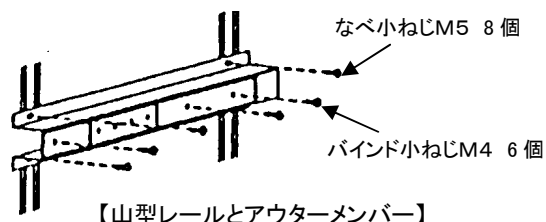
(ご注意)

台板をラック本体に取付ける場合は、L型レール(RD65)が必要です。



(3)スライド式台板(RD16-□N)

- ①スライドレールのアウターメンバーを山型レールに取付けます。
 - ②スライドレールを取付けた山型レールをラック本体のマウントレールに取付けてください。
 - ③スライド式台板にインナーメンバーをねじ止めしてください。
 - ④スライド式台板をラック本体にセットし、位置を確認してください。
- 確認後、山型レールの取付ねじを本締めします。



(ご注意)

スライド式台板をラック本体に取付ける場合は、スライドレール(RD64)と、山型レール(RD62)が必要です。

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この取扱説明書の内容は2011年8月現在のものです。

B886015922-A